【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2004-289397(P2004-289397A)
【公開日】平成16年10月14日(2004.10.14)
【年通号数】公開・登録公報2004-040
【出願番号】特願2003-77820(P2003-77820)
【国際特許分類第７版】
　ＨＯ４Ｓ　1/00
　ＨＯ４Ｈ　7/00
【ＦＩ】
　ＨＯ４Ｓ　1/00　　Ｆ
　ＨＯ４Ｈ　7/00

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月21日(2005.1.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　複数の入力チャンネルの音響信号をミキシング処理して出力チャンネルに出力するディジタルミキサであって、
　前記複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し、所定の第１の出力チャンネルに出力する第１のバスと、
　前記入力チャンネルから前記第１のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルを調整する第１のレベル調整手段と、
　前記複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し、所定の第２の出力チャンネルに出力する第２のバスと、
　前記入力チャンネルから前記第２のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルを調整する第２のレベル調整手段と、
　前記第１のレベル調整手段に設定されている入力チャンネル毎のレベル値を前記第２のレベル調整手段の同じ入力チャンネルのレベル値にコピーする手段と
　を備えたことを特徴とするディジタルミキサ。
【請求項２】
　複数の入力チャンネルの音響信号をミキシング処理して出力チャンネルに出力するディジタルミキサであって、
　前記複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し、所定の第１の出力チャンネルに出力する第１のバスと、
　前記入力チャンネルから前記第１のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルを調整する第１のレベル調整手段と、
　前記複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し、所定の第２の出力チャンネルに出力する第２のバスと、
　前記入力チャンネルから前記第２のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルを調整する第２のレベル調整手段と、
　前記複数の入力チャンネルをグループ分けしたレイヤから何れか１つのレイヤを指定するレイヤ操作子と、

前記第２のバスを選択するバス選択操作子と、
前記レイヤ操作子を操作しながら前記バス選択操作子を操作することにより、操作されたレイヤ操作子により指定されたレイヤの入力チャンネルに設定されている前記第１のレベル調整手段のレベル値を、同じ入力チャンネルに関する前記第２のレベル調整手段のレベル値に、コピーする手段と
を備えたことを特徴とするディジタルミキサ。
【請求項３】
複数の入力チャンネルの音響信号をミキシング処理して出力チャンネルに出力するディジタルミキサであって、
前記複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し、所定の第１の出力チャンネルに出力する第１のバスと、
前記入力チャンネルから前記第１のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルを調整する第１のレベル調整手段と、
前記複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し、所定の複数の第２の出力チャンネルにそれぞれ出力する複数の第２のバスと、
各第２のバス毎に前記入力チャンネルからその第２のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルを調整する第２のレベル調整手段と、
前記複数の入力チャンネルをグループ分けしたレイヤから何れか１つのレイヤを指定するレイヤ操作子と、
前記複数の第２のバスの中から何れか１つを選択するバス選択操作子と、
前記レイヤ操作子を操作しながら前記バス選択操作子を操作することにより、操作されたレイヤ操作子により指定されたレイヤの入力チャンネルに設定されている前記第１のレベル調整手段のレベル値を、操作されたバス選択操作子に対応する第２のバスについての同じ入力チャンネルに関する前記第２のレベル調整手段のレベル値に、コピーする手段と
を備えたことを特徴とするディジタルミキサ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
【課題を解決するための手段】
この目的を達成するために、この発明は、複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し所定の第１の出力チャンネルに出力する第１のバス（例えば観客が聴くメイン音をミキシングするＭＩＸバス）と、複数の入力チャンネルからの音響信号を入力してミキシング処理し所定の第２の出力チャンネルに出力する第２のバス（例えば出演者が聴くモニタ音をミキシングするＡＵＸバス）とを備えたミキサにおいて、入力チャンネルから第１のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルを、同じ入力チャンネルから第２のバスへの入力チャンネル毎の信号送出レベルとして、コピーするようにしたことを特徴とする。
例えば、レイヤ操作子と、第２のバスを選択するバス選択操作子とを設け、レイヤ操作子を操作しながらバス選択操作子を操作することにより、上記コピーを行うようにする。レイヤ操作子を前記複数の入力チャンネルをグループ分けしたレイヤから何れか１つのレイヤを指定する操作子とし、前記レイヤ操作子を操作しながら前記バス選択操作子を操作することにより、操作されたレイヤ操作子により指定されたレイヤの入力チャンネルに設定されている前記第１のレベル調整手段のレベル値を、同じ入力チャンネルに関する前記第２のレベル調整手段のレベル値に、コピーする、あるいは、前記レイヤ操作子を操作しながら前記バス選択操作子を操作することにより、操作されたレイヤ操作子により指定されたレイヤの入力チャンネルに設定されている前記第１のレベル調整手段のレベル値を、操作されたバス選択操作子に対応する第２のバスについての同じ入力チャンネルに関する

前記第２のレベル調整手段のレベル値に、コピーするようにしてもよい。